

青森県教育委員会第909回定例会会議録

1 期 日 令和6年10月9日（水）

2 開 会 午後1時30分

3 閉 会 午後1時39分

4 場 所 教育委員会室

5 議事目録

報告第1号 議案に対する意見について

議案第1号 青森県生涯学習審議会委員の人事について・・・・・・・・・・原案決定

議案第2号 青森県社会教育委員の人事について・・・・・・・・・・原案決定

その他 職員の懲戒処分状況について

6 出席者等

・出席者の氏名

風張知子（教育長）、平間恵美、新藤幸子、安田 博、中野博之

・欠席者の氏名

松本史晴

・説明のために出席した者の職

長内理事、早野教育次長、高橋教育政策課長、伊藤職員福利課長、下山学校教育課長、小関教職員課長、福士学校施設課長、小館生涯学習課長、坂本スポーツ健康課長、山館文化財保護課長、佐藤高等学校教育改革推進室長

・会議録署名委員

新藤委員、安田委員

・書記

西智明、佐藤栞

7 議 事

報告第1号 議案に対する意見について

(長内理事)

この度の案件は、県議会第319回定例会に提出された「令和6年度青森県一般会計補正予算（第1号）案（教育委員会所管分）」ほか1件の議案について、知事から意見を求められたものであるが、緊急を要するため、青森県教育委員会の事務の委任等に関する規則第4条第1項の規定に基づき、教育長において臨時に代理し、原案に同意することとして処理したため、同条第2項の規定により御報告するとともに、同意した議案の内容について御説明する。

「令和6年度青森県一般会計補正予算（第1号）案（教育委員会所管分）」についてであるが、今回の補正予算の歳出予算額は、3,071万9千円の減額となっており、これを既決予算額と合計すると、補正後の歳出予算額は、1,289億3,520万2千円となる。

なお、計上した歳出予算の主な事業等については、お手元に配布している参考資料のとおりとなる。

次に、「工事の請負契約の件」について御説明する。

これは、黒石養護学校（校舎）改築・長寿命化改修工事について、西村・弘南・村上特定建設工事共同企業体と20億9,660万円で請負契約を締結するためのものである。

なお、この2件の議案については、先の県議会において原案どおり可決されている。

(教育長)

何か質問、意見はあるか。なければ報告第1号については、青森県教育委員会として了解した。

議案第1号 青森県生涯学習審議会委員の人事について

(小舘生涯学習課長)

「生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律」及び「青森県生涯学習審議会設置条例」に基づき設置している青森県生涯学習審議会委員の任期が、令和6年10月18日をもって満了するため、新たに15名の委員を委嘱するものである。

今回委嘱する委員のうち、吉川康久氏ほか8名を再任することとし、新たに、島守詩子氏、千葉栄美氏、小野淳美氏、岩本ヤヨエ氏、米沢美幸氏、高砂充希子氏を委嘱するものである。

委員の任期は、令和6年10月19日から令和8年10月18日までの2年間である。

(教育長)

何か質問、意見はあるか。なければ議案第1号については原案のとおり決定する。

議案第2号 青森県社会教育委員の人事について

(小館生涯学習課長)

「社会教育法」及び「青森県社会教育委員設置条例」に基づき設置している青森県社会教育委員の任期が、令和6年10月18日をもって満了するため、新たに8名の委員を委嘱するものである。

今回委嘱する委員のうち、吉川康久氏ほか4名を再任することとし、島守詩子氏、岡詩子氏、岩本ヤヨエ氏を新たに委嘱するものである。

なお、小笠原秀樹氏は、公募によって選考した委員である。

また、委員の任期は、令和6年10月19日から令和8年10月18日までの2年間であり、青森県生涯学習審議会委員を兼ねるものである。

(教育長)

何か質問、意見はあるか。なければ議案第2号については原案のとおり決定する。

その他 職員の懲戒処分の状況について

(教育長)

職員の懲戒処分の状況については、資料のとおりである。何か質問、意見はあるか。

職員の懲戒処分の状況については、青森県教育委員会として了解した。